

世界でひとつだけの〈哲学堂〉創立者

# 井上円了の哲学から経営知を語る

経営士学学会副会長 藤木 清次

**日本哲学の礎を築いた哲学者・井上円了の哲学を経営学に応用した、これまでにない書籍。哲学入門としても経営書としてもおすすめの一冊。**

井上円了は日本哲学の礎を創った哲学者です。ですが、円了の著作や関連書籍は、仏教や妖怪の解説がほとんどであり、神儒仏の日本思想に西洋哲学を合一した、新哲学の構想は明らかになっていません。本書の特徴は、円了の新哲学構想を明らかにして、経営に応用したことです。円了哲学を正しく理解すると、人生観・世界観・経営観が変わります。哲学入門としても、経営書としてもおすすめの一冊です。

## ◆目次

### 第1章 井上円了の哲学

1 仏教界を超えて／2 円了哲学の核心／3 哲学の応用—仏教・妖怪・実業道徳—

### 第2章 日本の経営コンサルタント—実学の本流と主流

1 経営の連続性／2 江戸時代の経営コンサルタント／3 近代の経営コンサルタント

### 第3章 日本の経営者—実学の系譜

1 近代日本の実業思想／2 日本の経営者哲学／3 日本的経営の考え方

### 第4章 学者経営学—実学の主流

1 パンのための学／2 経営学の発展／3 経営学上の矛盾

### 第5章 実践経営の基本

1 各論的経営学の見取り図／2 戦略・戦術／3 執行活動

### 第6章 経営の根本問題—実学の主流と本流

1 経営とは何か／2 経営の源流／3 経営とマネジメント



## ◆著者略歴

### 藤木清次(ふじき きよつぐ)

1947年宮崎県宮崎市生まれ。東洋大学大学院法学研究科後期博士過程満期退学。

現在、経営コンサルタント、東京都介護サービス情報の公表制度調査員。経営士学学会(副会長)、経営哲学学会、日本社会保障法学会、国際井上円了学会、各会員。主な著作として、『論集井上円了 東洋大学 井上円了研究センター編』(共著教育評論社、2019年)、『経営士学—経営コンサルタント経営学—』(単著、合同会社経営士東京、2012年)、『労働保護法の再生—水野勝先生古希記念論集』(共著、信山社、2005年)、「労働の人間化とフレックスタイム制の法理」(『東洋大学大学院紀要』第41集、2005年)、『交渉ハンドブック』(共著、東洋経済新報社、2003年)、「コンフリクトと交渉学の位相」(日本交渉学会誌 Vol.13.2003年)、「交渉管理論」(日本交渉学会誌 Vol.12.2002年)など。

ご注文申込書 貴店名 / 帖合	注文数	発売：株式会社三恵社 TEL:052-915-5211 FAX:052-915-5019
	冊	経営士学学会副会長 藤木 清次 <b>井上円了の哲学から経営知を語る</b> 338頁/A5判/ソフトカバー 定価2700円(税別) ISBN:978-4-86693-654-3 C3010
ご注文は、JRCへ FAX:03-3294-2177(TEL:03-5283-2230) 株式会社JRC 経由で、すべての取り次ぎへの出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。		